

令和元年度事業計画

公益財団法人 滋賀県国際協会

1 基本方針

滋賀県の外国人人口は、平成30年末には29,263人で、前年と比べて2,730人の増加となった。また、国籍数は100か国1地域であり、ますます多様化している。日本国内の在留資格別割合をみると、「特別永住者」と「永住者」の割合が半数近くとなっている。

このことから、幅広い生活情報の提供により外国人が自立して生活できるようサポートすることや、外国にルーツを持つ子どもを、次世代を担う大切な人材として育成するための教育および地域で育てる環境づくりが一層必要となっている。

また、近年、国際交流ボランティア活動や外国人住民との共生に伴う地域の課題等に対する社会的関心の高まりから、国際交流や国際協力、多文化共生の地域づくりなどの取組を主体的に行う県民や市民活動団体が増え、その活動も活発化している。

今年度は、こうした社会情勢や地域の状況を踏まえ、当協会の基盤の充実と業務の効率化を図りつつ、県内における国際交流活動や多文化共生社会づくりを推進する中核的組織として、市町の国際交流協会との役割分担を明確にし、広域的・専門的な課題に取り組む。また、県民や市民活動団体、企業、行政と連携・協働し、地域の特性を生かした活動を展開する。

さらに、第2期中期計画に沿って、改めて、自らの使命と展望を明確にし、「国際感覚に優れたひとづくり」、「多文化共生の地域づくり」、「ボランティア、市民活動団体の活動促進」および「情報収集・提供による環境づくり」を目指し、総合的・計画的に事業を推進する。

2 事業計画

(1) 地域での国際教育の推進

当協会の設立40周年に際し、広く県民に国際理解を促すための講演会を開催する。

また、次世代を担う子どもたちをはじめ、すべての地域住民が、地球規模の課題や地域課題の解決に向けた取組を始めることができるように、ファシリテーター（進行役）の養成やオリジナル国際教育教材の研究、普及啓発を行い、当協会がコーディネーター役として、国際教育の普及、促進に努める。

(2) 国際交流の推進

ア 姉妹友好州省および友好地域との交流

姉妹友好州省やその他友好地域との交流を促進するため、使節団等の派遣・受入を行う。

イ ミシガン州立大学連合日本センターの管理運営

ミシガン州立大学連合日本センターの施設管理および運営の支援事業を滋賀県から受託し、ミシガン州立大学連合日本センターの円滑なプログラム推進および滋賀県とミシガン州との文化、教育等の交流促進を図り、地域における国際交流の拠点づくりに努める。

ウ 裾野を広げる国際交流

滋賀県在住外国人アーティスト展を開催し、県民に多様で豊かな文化を実感してもらい、国際交流に関心を持つ県民の裾野を広げる。

(3) 国際協力の促進

独立行政法人国際協力機構（JICA）滋賀デスクの国際協力推進員と連携し、国際協力に関する情報発信や相談に対応する。

(4) 多文化共生の地域づくり

ア 外国人住民への支援

外国人住民を対象に、地域社会で共に暮らすための情報提供や県内での生活等に関する相談に対し、必要な助言を行う。従来からのポルトガル語、スペイン語、フィリピン語（タガログ語）および英語に、新たにベトナム語およびインドネシア語を加えるとともに、窓口の名称を「しが外国人相談センター」に改称し、ワンストップ型の相談窓口として相談体制を拡充して対応する。併せて、各種情報を提供するため、外国人向け情報紙を発行する。

また、進路支援事業では、進学のみならず就労に関する情報を得る機会を子どもと保護者に提供する場として、昨年度に引き続き「進路フェア」を開催する。

イ 外国籍学生への支援

県内の短期大学、大学および大学院に在籍する私費留学生ならびに県内に在住する外国籍大学生で、経済的援助が必要と認められ、学習意欲が高く、かつ学業成績の優秀な者に対し、奨学金を支給することにより、外国籍学生の生活の安定と学習活動を奨励する。

ウ 多文化共生によるまちづくり

日本人と外国人住民が日頃から互いを助け合えるような顔の見える関係づくりのために、行政、地域住民および市町の国際交流協会等が連携して、地域の共通課題である防災活動の啓発を行い、多文化共生の地域づくりを推進する。

(5) 情報の収集および提供

県内の国際交流、国際協力に関する情報誌を発行するとともに、ホームページやfacebook、国際情報サロンを活用した情報発信を行う。

(6) 海外渡航の支援

海外の安全情報や渡航に関する情報等を県民に提供する。また、パスポート用の写真撮影を行う。

(7) ボランティア活動の促進

国際交流、国際協力および多文化共生の地域づくりに関するボランティアの活動を促進する。

(8) 市民活動団体の支援、ネットワークの強化

地域に根ざした国際交流を推進するため、県民の国際交流ボランティアへの参画を促進し、滋賀県国際交流推進協議会事業を通して市民活動団体とのネットワーク強化に努める。

(9) 基盤整備

当協会の設立40周年に際し、国際交流功労者表彰等の記念式典を開催する。

収 支 予 算 書

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	3,363	3,451	88	
特定資産運用益	3,003	3,003	-	
受取会費	2,220	2,220	-	
事業収益	26,400	25,591	809	
受取補助金等	72,686	50,940	21,746	
受取負担金	2,660	2,670	10	
受取受託金	42,969	46,641	3,672	
受取寄付金	160	160	-	
雑収益	6	6	-	
経常収益計	153,467	134,682	18,785	
(2) 経常費用				
事業費	149,569	128,109	21,460	
管理費	8,340	9,127	787	
経常費用計	157,909	137,236	20,673	
(うち人件費)	59,047	52,457	6,590	
評価損益等調整前当期経常増減額	4,442	2,554	1,888	
評価損益等計	-	-	-	
当期経常増減額	4,442	2,554	1,888	
当期一般正味財産増減額	4,442	2,554	1,888	
一般正味財産期首残高	12,227	14,781	2,554	
一般正味財産期末残高	7,785	12,227	4,442	
指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	3,191	3,279	88	
特定資産運用益	2,989	2,989	-	
一般正味財産への振替額	6,366	6,454	88	
過年度修正額	-	65	65	
当期指定正味財産増減額	186	121	65	
指定正味財産期首残高	722,673	722,794	121	
指定正味財産期末残高	722,487	722,673	186	
正味財産期末残高	730,272	734,900	4,628	

収 支 予 算 書 内 訳 表

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 去 引 消 去	合 計
一般正味財産増減の部					
1 経 常 増 減 の 部					
(1) 経 常 収 益					
基本財産運用益	2,969	-	394	-	3,363
特定資産運用益	3,003	-	-	-	3,003
受取会費	1,110	-	1,110	-	2,220
事業収益	115	26,285	-	-	26,400
受取補助金等	65,897	367	6,422	-	72,686
受取負担金	10	2,500	150	-	2,660
受取受託金	42,969	-	-	-	42,969
受取寄付金	160	-	-	-	160
雑収益	4	1	1	-	6
経常収益計	116,237	29,153	8,077	-	153,467
(2) 経 常 費 用					
事業費	125,699	23,870	-	-	149,569
管理費	-	-	8,340	-	8,340
経常費用計	125,699	23,870	8,340	-	157,909
(うち人件費)	50,556	2,695	5,796	-	59,047
評価損益等調整前当期経 常増減額	9,462	5,283	263	-	4,442
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	9,462	5,283	263	-	4,442
他会計振替額	5,248	5,248	-	-	-
当期一般正味財産増減額	4,214	35	263	-	4,442
一般正味財産期首残高	852	8,357	4,722	-	12,227
一般正味財産期末残高	5,066	8,392	4,459	-	7,785
指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	2,817	-	374	-	3,191
特定資産運用益	2,989	-	-	-	2,989
一般正味財産への振替額	5,972	-	394	-	6,366
当期指定正味財産増減額	166	-	20	-	186
指定正味財産期首残高	672,018	-	50,655	-	722,673
指定正味財産期末残高	671,852	-	50,635	-	722,487
正味財産期末残高	666,786	8,392	55,094	-	730,272

資金調達および設備投資の見込みについて

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

(単位 千円)

設備投資の内容	支出または 収入の予定額	資金調達方法 または取得資金の用途
什器備品	1,730	自己資金により支出

平成30年度事業報告

公益財団法人 滋賀県国際協会

当協会は、滋賀県における国際交流活動を推進する中核的な団体として幅広い国際交流事業を展開しており、平成30年度には、ミシガン州との姉妹提携50周年、湖南省との友好提携35周年を迎えたことから、使節団（交流団）の派遣や記念事業を滋賀県と連携し取り組んだほか、外国にルーツを持つ青少年の進路選択の一助となるよう進路フェアを開催した。その他、地域における外国人住民に対し多岐にわたる支援に努め、行政、市民活動団体間の連携を促進し、外国人住民が地域の一員として生活しやすい共生社会づくりに努めた。

また、学校教育や社会教育で行われる国際教育を推進するため、国際教育に関する実践例や教材等の情報提供に努めるとともに、人材の育成に取り組んだ。

1 地域での国際教育の推進

- | | | | | |
|--|-----------|----------|-----|----------|
| (1) 国際教育研究会「 <small>ぐろーかる</small> <small>ねっと</small> <small>Shigaga</small> 」の開催 | 研究会議 | 10回 | 参加者 | 延べ 112人 |
| (2) 国際教育教材体験フェアの開催 | 8月22日 | 大津市 | 参加者 | 50人 |
| (3) 国際教育ファシリテーター養成講座の開催 | 2月10日 | 大津市 | 参加者 | 33人 |
| (4) 国際教育オリジナル教材の貸出および販売 | | | | |
| ア 「ブラジルボックス」の貸出 | | 30件 | | |
| イ 「非識字体験ゲーム」の貸出 | | 1件、販売13件 | | |
| ウ 「言葉がわからない体験ゲーム（震災編）」の貸出 | | 3件、販売36件 | | |
| エ 「わたし <small>ち</small> 家の食事から カードゲーム版」の貸出 | | 3件、販売15件 | | |
| (5) 国際教育研修等への講師派遣 | 28件、延べ36人 | | 参加者 | 約 2,090人 |

2 国際交流の推進

- | | | | | |
|---|----------|------------------------|------|-----|
| (1) 姉妹友好州省および友好地域との交流 | | | | |
| ア ミシガン州友好親善使節団の派遣 | 期間 | 9月5日～14日（うちホームステイ3泊4日） | 派遣人員 | 41人 |
| イ 湖南省への県民友好交流団の派遣 | 期間 | 11月10日～14日 | 派遣人員 | 28人 |
| (2) ミシガン州立大学連合日本センターの管理運営 | | | | |
| ア 施設の維持管理 | | | | |
| イ ミシガン州立大学連合日本センター運営の支援 | | | | |
| (ア) ミシガン州からの留学生を対象とした関連プログラム（日本語・日本文化講座）の運営支援 | | | | |
| (イ) 県民向け英語プログラムの運営支援（近江八幡教室、彦根教室、土曜子ども英語教室等） | | | | |
| (ウ) ミシガン州立大学連合日本センターを利用した地域との交流プログラムの実施 | | | | |
| (エ) その他プログラム（国内留学プログラム等）の運営支援 | | | | |
| (3) 裾野を広げる国際交流 | | | | |
| ア 外国人アーティスト絵画展 in ピアザ淡海 | | | | |
| 年1回 | 参加アーティスト | 1人（ペルー） | | |

3 国際協力の促進

(1) 海外技術協力の推進

海外技術研修員の受入 2人(中国、ブラジル) 研修期間4カ月

4 多文化共生の地域づくり

(1) 外国人住民への支援

ア 外国人相談窓口の設置 月曜日～金曜日(タガログ語、英語は月曜日～木曜日) 10:00～17:00

対応言語:ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、英語 相談件数 789件

イ 外国人のための手づくり情報紙「みみタロウ」の発行 年4回 8言語 18,000部/回

ウ 相談員研修会・連絡会議の開催 6月27日、2月12日 大津市 参加者 延べ 198人

エ 外国にルーツを持つ子どもへの教育支援

(ア) 進路フェアの開催 7月22日 近江八幡市 参加者 63人

(イ) 子どもへの日本語指導者養成講座 8月20日 大津市 参加者 26人

オ 日本語指導者養成講座の開催(びわこ日本語ネットワークとの共催)

9月2日、9月9日、9月16日 東近江市 参加者 57人

カ 災害時の外国人支援

(ア) 近畿地域国際化協会連絡協議会災害時外国人支援研究会の開催 4回

(イ) 消防職員への外国人対応に関する研修会への講師派遣 1件 参加者 51人

キ 多文化共生に関する研修等への講師派遣等 8件 参加者 217人

(2) 外国籍学生への支援

外国籍学生への奨学金の支給 支給人員 13人 支給額 月額20,000円/人

(3) 多文化共生によるまちづくり

ア 防災から広げる共生のまちづくり事業

滋賀県総合防災訓練での防災啓発 9月2日 湖南市

長浜市「防災すごろくゲーム」アドバイザー参加 1月12日 長浜市

甲賀市災害多言語情報センター設置・運営訓練参加 3月10日 甲賀市

イ 多文化共生に関する情報提供およびアドバイス等 相談件数 100件

5 情報の収集および提供

(1) 国際交流・協力情報誌「S I A しーあ」の発行 年3回 日本語 2,500部/回

(2) メールマガジン「滋賀県国際交流ニュース」の配信 年12回

(3) ホームページおよびfacebookによる情報提供

(4) 国際情報サロンによる情報提供

6 海外渡航の支援

(1) 渡航相談、海外情報の提供

(2) パスポート用写真撮影 撮影時間 月曜日～金曜日 9:00～16:30

7 ボランティア活動の促進

(1) 滋賀県国際協会ボランティア“S I A^{しーあ}ボランティア”の登録および活動促進 登録者 延べ 266人
(通訳、翻訳、ホームビジット、ホームステイ、国際交流支援)

(2) 災害時外国人サポーターの登録および活動促進

登録者 111人

8 市民活動団体の支援、ネットワークの強化

(1) 滋賀県国際交流推進協議会（69団体加盟）の開催

全体会議等 3 回、研修会 3 回

(2) 国際交流推進セミナーの開催

2月12日 大津市

参加者 156人

正味財産増減計算書

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,449,092	5,290,222	1,841,130
特定資産運用益	3,000,517	3,000,517	-
受取会費	2,136,000	2,130,150	5,850
事業収益	27,698,258	25,527,006	2,171,252
受取補助金等	50,211,048	49,266,611	944,437
受取負担金	2,659,100	2,249,088	410,012
受取受託金	45,740,657	70,608,966	24,868,309
受取寄付金	2,132,793	119,500	2,013,293
雑収益	266,510	309,043	42,533
経常収益計	137,293,975	158,501,103	21,207,128
(2) 経常費用			
事業費	128,933,643	146,677,645	17,744,002
管理費	8,450,621	7,655,152	795,469
経常費用計	137,384,264	154,332,797	16,948,533
(うち人件費)	52,522,309	50,289,283	2,233,026
評価損益等調整前当期経常増減額	90,289	4,168,306	4,258,595
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	90,289	4,168,306	4,258,595
当期一般正味財産増減額	90,289	4,168,306	4,258,595
一般正味財産期首残高	44,002,812	39,834,506	4,168,306
一般正味財産期末残高	43,912,523	44,002,812	90,289
指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	3,277,503	5,140,788	1,863,285
特定資産運用益	2,986,417	2,986,417	-
一般正味財産への振替額	6,449,609	8,290,739	1,841,130
当期指定正味財産増減額	185,689	163,534	22,155
指定正味財産期首残高	722,859,401	723,022,935	163,534
指定正味財産期末残高	722,673,712	722,859,401	185,689
正味財産期末残高	766,586,235	766,862,213	275,978

正味財産増減計算書内訳表

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	3,045,548	-	403,544	-	3,449,092
特定資産運用益	3,000,517	-	-	-	3,000,517
受取会費	1,068,000	-	1,068,000	-	2,136,000
事業収益	116,221	27,582,037	-	-	27,698,258
受取補助金等	43,830,074	359,646	6,021,328	-	50,211,048
受取負担金	9,100	2,500,000	150,000	-	2,659,100
受取受託金	45,740,657	-	-	-	45,740,657
受取寄付金	2,132,793	-	-	-	2,132,793
雑収益	263,501	130	2,879	-	266,510
経常収益計	99,206,411	30,441,813	7,645,751	-	137,293,975
(2) 経常費用					
事業費用	105,191,586	23,742,057	-	-	128,933,643
管理費用	-	-	8,450,621	-	8,450,621
経常費用計	105,191,586	23,742,057	8,450,621	-	137,384,264
(うち人件費)	44,141,776	2,040,146	6,340,387	-	52,522,309
評価損益等調整前当期経常増減額	5,985,175	6,699,756	804,870	-	90,289
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	5,985,175	6,699,756	804,870	-	90,289
過年度修正額	44,245	44,245	-	-	-
他会計振替額	5,985,175	5,985,175	-	-	-
当期一般正味財産増減額	44,245	758,826	804,870	-	90,289
一般正味財産期首残高	28,754,695	9,371,352	5,876,765	-	44,002,812
一般正味財産期末残高	28,710,450	10,130,178	5,071,895	-	43,912,523
指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	2,894,035	-	383,468	-	3,277,503
特定資産運用益	2,986,417	-	-	-	2,986,417
一般正味財産への振替額	6,046,065	-	403,544	-	6,449,609
当期指定正味財産増減額	165,613	-	20,076	-	185,689
指定正味財産期首残高	673,404,801	-	49,454,600	-	722,859,401
指定正味財産期末残高	673,239,188	-	49,434,524	-	722,673,712
正味財産期末残高	701,949,638	10,130,178	54,506,419	-	766,586,235

貸 借 対 照 表

平成 31 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	29,621,215	29,114,139	507,076
未収金	116,162	554,355	438,193
預託金	11,440	11,440	-
立替金	3,586	5,191	1,605
流動資産合計	29,752,403	29,685,125	67,278
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
普通預金	2,752,269	258,589	2,493,680
定期預金	38,261,314	30,754,994	7,506,320
投資有価証券	395,010,967	405,182,556	10,171,589
基本財産合計	436,024,550	436,196,139	171,589
(2) 特 定 資 産			
退職給付引当資産	25,440,581	23,387,530	2,053,051
減価償却引当資産	5,050,417	4,816,507	233,910
びわこ奨学金基金	300,156,425	300,170,525	14,100
びわこ奨学金基金積立資産	5,178,000	5,178,000	-
協会40周年準備資金積立資産	1,400,000	1,200,000	200,000
その他受取寄付金(研修)	402,778	356,778	46,000
特定資産合計	337,628,201	335,109,340	2,518,861
(3) そ の 他 固 定 資 産			
車両運搬具	1	123,777	123,776
什器備品	15,366	158,027	142,661
その他固定資産合計	15,367	281,804	266,437
固定資産合計	773,668,118	771,587,283	2,080,835
資産合計	803,420,521	801,272,408	2,148,113
負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払金	10,804,478	10,447,787	356,691
預り金	589,227	574,878	14,349
流動負債合計	11,393,705	11,022,665	371,040
2 固 定 負 債			
退職給付引当金	25,440,581	23,387,530	2,053,051
固定負債合計	25,440,581	23,387,530	2,053,051
負債合計	36,834,286	34,410,195	2,424,091
正味財産の部			
1 指 定 正 味 財 産			
寄付金	722,673,712	722,859,401	185,689
指定正味財産合計	722,673,712	722,859,401	185,689
(うち基本財産への充当額)	(422,517,287)	(422,688,876)	(171,589)
(うち特定資産への充当額)	(300,156,425)	(300,170,525)	(14,100)
2 一 般 正 味 財 産			
(うち基本財産への充当額)	43,912,523	44,002,812	90,289
(うち特定資産への充当額)	(13,507,263)	(13,507,263)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(12,031,195)	(11,551,285)	(479,910)
正味財産合計	766,586,235	766,862,213	275,978
負債及び正味財産合計	803,420,521	801,272,408	2,148,113

貸借対照表内訳表

平成 31 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内部取 引消去	合 計
資 産 の 部					
1 流 動 資 産					
現金預金	14,809,506	11,908,307	2,903,402	-	29,621,215
未収金	20,447	95,715	-	-	116,162
預託金	11,440	-	-	-	11,440
立替金	3,586	-	-	-	3,586
流動資産合計	14,844,979	12,004,022	2,903,402	-	29,752,403
2 固 定 資 産					
(1) 基 本 財 産					
普通預金	2,430,254	-	322,015	-	2,752,269
定期預金	33,784,741	-	4,476,573	-	38,261,314
投資有価証券	348,794,683	-	46,216,284	-	395,010,967
基本財産合計	385,009,678	-	51,014,872	-	436,024,550
(2) 特 定 資 産					
退職給付引当資産	22,786,355	-	2,654,226	-	25,440,581
減価償却引当資産	4,459,518	-	590,899	-	5,050,417
びわこ奨学金基金	300,156,425	-	-	-	300,156,425
びわこ奨学金基金積立資産	5,178,000	-	-	-	5,178,000
協会40周年準備資金積立資産	1,400,000	-	-	-	1,400,000
その他受取寄附金(研修)	402,778	-	-	-	402,778
特定資産合計	334,383,076	-	3,245,125	-	337,628,201
(3) そ の 他 固 定 資 産					
車両運搬具	1	-	-	-	1
什器備品	11,063	1,845	2,458	-	15,366
その他固定資産合計	11,064	1,845	2,458	-	15,367
固定資産合計	719,403,818	1,845	54,262,455	-	773,668,118
資産合計	734,248,797	12,005,867	57,165,857	-	803,420,521
負 債 の 部					
1 流 動 負 債					
未払金	8,923,577	1,875,689	5,212	-	10,804,478
預り金	589,227	-	-	-	589,227
流動負債合計	9,512,804	1,875,689	5,212	-	11,393,705
2 固 定 負 債					
退職給付引当金	22,786,355	-	2,654,226	-	25,440,581
固定負債合計	22,786,355	-	2,654,226	-	25,440,581
負債合計	32,299,159	1,875,689	2,659,438	-	36,834,286
正味財産の部					
1 指 定 正 味 財 産					
寄付金	673,239,188	-	49,434,524	-	722,673,712
指定正味財産合計	673,239,188	-	49,434,524	-	722,673,712
(うち基本財産への充当額)	(373,082,763)	(-)	(49,434,524)	(-)	(422,517,287)
(うち特定資産への充当額)	(300,156,425)	(-)	(-)	(-)	(300,156,425)
2 一 般 正 味 財 産					
(うち基本財産への充当額)	28,710,450	10,130,178	5,071,895	-	43,912,523
(うち特定資産への充当額)	(11,926,915)	(-)	(1,580,348)	(-)	(13,507,263)
(うち特定資産への充当額)	(11,440,296)	(-)	(590,899)	(-)	(12,031,195)
正味財産合計	701,949,638	10,130,178	54,506,419	-	766,586,235
負債及び正味財産合計	734,248,797	12,005,867	57,165,857	-	803,420,521